

「子どもと遊び」

倉梯第二小学校
校長 岡本 恵理子



日頃は、本校教育活動の推進に対しまして、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度より倉梯第二小学校でお世話になっております。本校に赴任して、まず感じたのは、子どもたちの仲のよさでした。朝、登校すると、真っ先に校庭に走っていきます。ドッジボールにサッカー、鬼ごっこ…。子どもたちの楽しげな笑い声で満ち溢れていて、いい学校だなあと感じました。

私が小学生の頃、夢中になったのは、晴れの日には校庭でドッジボール、雨の日には体育館で陣取りでした。900人規模の当時の学校では、校庭も体育館も子どもたちでごったがえしていましたが、学級ごとに場所取りをして遊びに興じました。そんな中でけんかも起こり、話し合いもしました。泣いたり怒ったり笑ったりしながら、学級の連帯感や友達と折り合いをつけること、他者を思いやることなど、大切なことをたくさん学んだ気がします。授業と同じくらい心に残る幼き日の思い出です。

今、学校では、保幼小の架け橋期において、幼児期の遊びの中で育つ主体性を生活科中心に緩やかに小学校の学びにつなげようとして取り組んでいます。「遊び込める子」は「学び込める子」になり、「どうして?」「もっと調べたい」と探究的にワクワクした学びを進めていけるようになります。

子どもにとって遊びは本当に奥深く面白い。そんなまなざしで、家庭や地域の皆様に倉二っ子を見守っていただけますと幸いです。

今後ともどうぞよろしく願いたします。